

12/7 (土) いのちの根っこにある人権 弓削中 子育て講座

弓削中学校人権・同和教育参観日に合わせて、子育て講座を開催しました。講師に大洲高校の繁樹義一先生をお迎えし、中学生、保護者、地域の方々に、ご講演いただきました。先生は音楽を交えながら笑顔で、子ども達にもわかりやすく丁寧に、いのちの大切さや、人権とは何かをお話いただきました。保護者には「将来の子ども幸せだけでなく、目の前の子とも向き合い、今の子ども幸せのために行動してほしい」とお話がありました。参加者

からは「人権って難しくないんだ。」「子どもの気持ちや意見に耳を傾けていきたい。」といった声がありました。



★ 叙勲の受章 おめでとうございます

11月3日(日)、令和元年度秋の叙勲が発令され、長年にわたる功績・功勞により町内から3名の方々が叙勲の榮譽に浴されましたので、ご紹介します。

この度の3名の方々のご榮譽を心からお慶び申し上げます。

旭日双光章

新川 健氏 (岩城)

新川氏は、平成3年4月から平成16年9月まで4期12年5ヶ月の永きにわたり岩城村議会に席をおき、その間、副議長、議長を歴任されました。合併後においても平成16年11月から平成24年11月まで2期8年の永きにわたって上島町議会に席をお

かれ、その間、副議長を務められました。在職中は特に、岩城小学校の校舎及びその関連施設の大規模改修を推進されたほか、集落排水施設や廃棄物処理施設の整備に尽力され、上島町の発展に寄与されました。



旭日双光章

原山 公男氏 (生名)

原山氏は、平成2年10月から平成16年9月まで4期14年の永きにわたり生名村議会に席をおき、その間、議長を務められました。合併後においても平成16年11月から平成28年11月まで3期12年の永きにわたっ

て上島町議会に席をおかれました。在職中は特に、生名小中学校教育用コンピュータ整備事業や公共下水道事業の推進、福祉拠点施設の整備に尽力され、上島町の発展に寄与されました。



瑞宝単光章

時本 君雄氏 (弓削)

時本氏は、昭和42年9月に団員を拝命して以来、33年(分団長4年)の永きにわたり消防人としての職務に謹厳実直に専念されました。幹部に昇格後は、その卓越した統率力と責任感で団員を指揮し、昼夜を問わず、適切な指揮で第一線に立ち、住

民の生命と財産を守り、上島町の消防、防災活動に多大なる功績を残されました。



12/3 (火) 健康な歯をいつまでも 元気歯つつコンクール表彰

今治保健所において、「元気歯つつコンクール」の表彰式が行われました。

このコンクールは、毎年、愛媛県と愛媛県歯科医師会が80歳以上で自分の歯が20本以上ある方を対象に開催しています。今年の上島町から次の8名の方が受賞され、うち3名の方が表彰式に出席されました。

受賞者の皆さま、誠にありがとうございます。



優秀賞 福島 泉さん (生名)
入賞 大川 武次さん (弓削)
入賞 岡村美恵子さん (弓削)
入賞 木村 一義さん (岩城)
入賞 砂川 丈夫さん (岩城)
入賞 西本 節さん (岩城)
入賞 林 美千子さん (岩城)
入賞 林 美和子さん (岩城)

12/5 (木) 島っ子 魚をさばく 弓削中 お魚ママさん料理教室

弓削中学校において、1年生を対象に「お魚ママさんお料理教室」を開催しました。この料理教室は、生徒たちが魚食に関心をもち、自らが料理できるようになることを目標に実施されるものです。はじめに講師のお魚ママさんが鯛やアジのさばき方を説明しながら実演。生徒たちはお魚ママさんのアドバイスを受けながら魚を

丁寧にさばき、鯛めしやアジフライ、ポテトサラダなどを真剣に作っていました。



12/5 (木) ～あなたに伝えたいこと～ 弓削高校 ふれあい学習会

弓削高校において、第2回弓削地区地域ふれあい学習会を開催しました。「部落差別の解消の推進に関する法律」が平成28年に制定され、昨年12月で3年が経過しました。この法の注目すべきところは、国が部落差別は今なお存在する、ということを確認したこと、部落差別の解消を重要な課題としたことです。今回は、高校生とともに、イ

ンターネット時代における同和問題をテーマとしたDVDを視聴後話し合いました。日頃から自分ができるよう行動すればよいのか意見を出し合い、この学習会での学びを普段から意識し、生活していこうと参加者がそれぞれ確認しました。



★ 統計調査員に感謝状 令和元年度功勞統計調査員

経済産業省所管の統計調査において、調査員として統計調査事務に精励され、その功績が特に顕著であったとして、河本奈緒さん(岩城)が感謝状を受賞されました。

河本さんは多年にわたり各種統計

調査に従事し、迅速かつ的確に処理してきた功績が認められました。

日頃からのご尽力に感謝いたしますとともに、この度の受賞を心からお慶び申し上げます。

